

令和4年度

浜松市立相生小学校

第2回 学校運営協議会

令和4年 6月15日(水)

授業参観 13:50~14:20

協議 14:20~15:45

場所: 多目的室、各教室

次 第

※開催要件確認(委員の過半数の出席が必要です)

- 1 会長あいさつ 14:20~
- 2 校長あいさつ 14:25~
- 3 議長(進行役)の選出 14:30~
- 4 前回会議録確認
- 5 熟議
 - ・本校のキャリア教育について
 - ・支援策の具体化
- 8 その他 15:40~
 - ・学校評価項目について
 - ・さくら連絡網への登録
 - ・情報交換など
- 9 連絡
 - 今後の運営協議会の予定について
 - ・第3回 10月18日(火)
 - ・第4回 2月27日(月)

令和4年度 第1回 相生小学校運営協議会 会議録（要点記録）

（敬称省略）

- 1 開催日時 令和4年5月13日（金） 13時25分から15時20分まで
- 2 開催場所 相生小学校 多目的室
- 3 出席委員 小杉思主世、大谷 一雄、水谷 加寿代、原 隆之、森田 賢児
鈴木 麻衣子（学校支援コーディネーター兼務）
- 4 欠席委員 廣野 篤男、長澤 秀幸
- 5 学校関係 鈴木 晶子（校長）、鈴木 滋雄（教頭）、横山 勝之（主幹教諭）
伊藤 龍彦（CSディレクター）
- 6 傍聴者 0人
- 7 教育委員会 鈴木 陽子指導主事
- 8 会議録作成者 伊藤 龍彦

【会議開会】

司会：横山主幹教諭

司会の横山主幹から、委員総数8人のうち6人の出席があり、過半数を超えているため、会議が成立している旨の報告があった。

9 鈴木陽子指導主事より

- ・浜松市学校運営協議会規則の説明
- ・学校運営協議会自己評価の実施と結果の報告について

10 協議事項

司会：横山主幹教諭

- （1）会長の選出及び副会長の指名について
- （2）議長の選出について
- （3）相生小学校運営基本方針について
- （4）夢育やらまいか事業に対する意見書について

11 会議記録

（1）会長の選出及び副会長の指名について

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、原委員から小杉委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、その後、会長に選任された小杉委員から、大谷委員を副会長に指名する旨の報告があった。

（2）議長の選出について

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、小杉会長から大谷副会長を推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

【熟議】

(3) 相生小学校運営基本方針について（校長説明）

議長の指示により、校長から、会議資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 久しぶりに実のある話を聞かせていただいた。半分は、家庭の責任、親がもっと日常の会話をしっかりしないといけない。（小杉会長）
- ・ Society5.0、デジタル化の推進、人間らしい人間、AIに成り代わることができない人間創りが必要。昨年度のコロナ下、PTA総会を開催したが、あらゆる制限下で保護者が参加できたことに意義がある。運動会で、みんなを応援して、更なる行事機会を増やすことの意義を感じた。（森田委員）
- ・ 子供は行事で育つことは確かである。昨年度はオンラインで開催したものは学習発表会のみで、あとは開催した。子供の安全を第一に考え、学校教育目標を具現化できるような行事を開催できるように検討していく。（校長）
- ・ 子供たちは読書の冊数を競い合っている。活字離れの中で本をたくさん読む子供たちが増加している。家庭でも本を読む機会を推奨している。（鈴木委員）
- ・ 発達支援教育の拡充を要望する。子供が、朝、学校に行かないのは、怠慢だけでなく、発達障害に該当するのかもしれない。仲良し学級の子供たちに対する相生小の見た目はすごく良いと感じられる。命を絶つ子や人が増えている中、精神的なこともあるが、相生小学校の取り組みに期待している。最近のニュースでよく聞く自殺等、人を思いやる子が育つ環境づくりが太陽の子だと思う。（原委員）
- ・ 子育て広場を開催している。相生小は上の子が、下の子に教えてあげる縦割りが根付いていると思う。学校を好きな子を増やしていく、そのためには、学校の声掛け、地域の声掛けが必要である。高齢者の声掛けが大切だという場面に遭遇することがあり、楽しいと感じた。（水谷委員）
- ・ 発達支援児に対する偏見が少ないと感じる。
子供たちの登校時での地域の方への挨拶が良くない。他の学校を回ってみて感じたが、高台中はすごく気持ちの良い挨拶ができています。5、6年の子供たちの挨拶がしっかりとできると、もっと素晴らしくなってくる。人口減の中で、浜松相生地区が良いと思ってもらえることが大切。地域の優秀な人材が活用されていない。担任の負担を軽減する意味でも人材活用が重要である。地域が学校中心に育っていくことが大切だと思う。（大谷委員）
- ・ 学校はもっと地域に甘えれば良いと思う。（小杉委員）

熟議の結果、学校方針については、全員異議なくこれを承認した。

(4) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

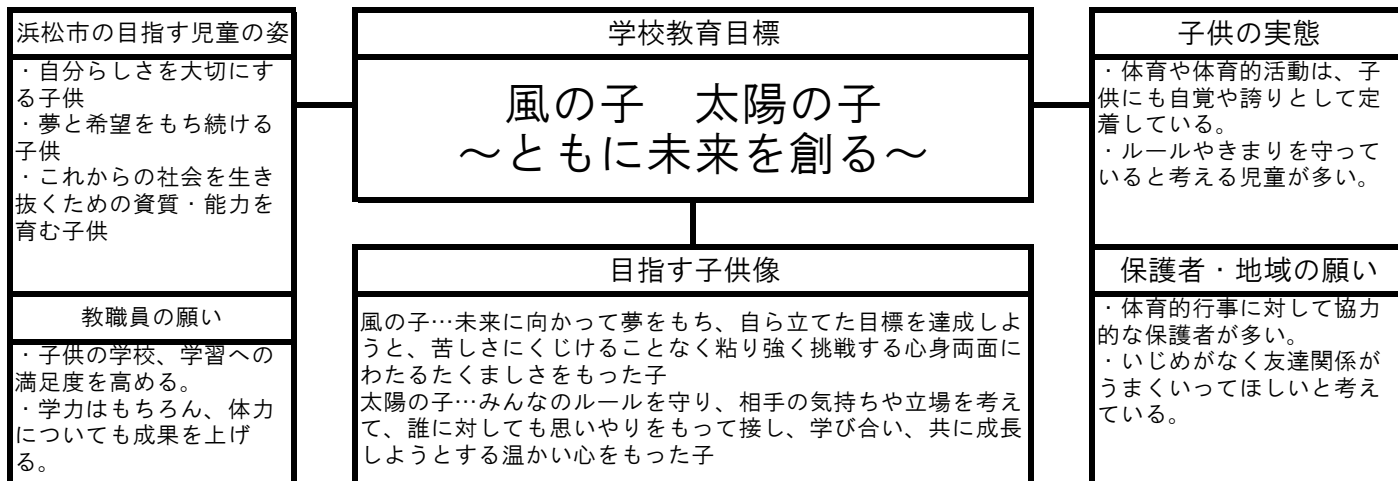
議長の指示により、教頭から、会議資料に基づき学校に必要な支援について説明があり、委員からは、特に意見はなく、全員異議なくこれを承認した。





その他報告事項等

司会から、次回会議は、令和4年6月15日（水）午後13時50分から午後15時30分まで多目的室で開催する旨の報告があった。

（詳細） 授業参観：13時50分～14時20分 協議会会議：14時30分～15時30分

令和4年度 相生小学校 キャリア教育全体計画



キャリア教育の全体目標（各校で定めるキャリア教育の目標）			
自分の夢や目標をもち、夢や目標の実現に向けて努力することができる。			
学校全体で育む「キャリア教育で育てたい力」			
<p>人間関係形成・社会形成能力</p> <p>温かくかかわる力</p> 	<p>自己理解・自己管理能力</p> <p>自分を高める力</p> 	<p>課題対応能力</p> <p>あきらめずに挑戦する力</p> 	<p>キャリアプランニング能力</p> <p>夢をもちつなげる力</p> 
<p>相手の話をよく聴くこと ができる。 友達と協力し合ったり、 みんなのために働いたりす ることができる。 相手の気持ちを考えて、 行動することができる。</p>	<p>みんなのきまりを守り自 分がしなくてはいけないこ とができる。 自分のよさに気づき、自 信をもつことができる。</p>	<p>なぜ？不思議？という知的 好奇心をもつことができる。 課題解決のための選択肢を より多くもつことができる。 失敗を恐れず自分の考えた 方法で繰り返し挑戦するこ とができる。</p>	<p>夢や目標に向かって努 力することができる。 今の学びを将来や社会 に結び付けることができ る。</p>

各教科 道徳科 総合的な学習の時間 特別活動

各学年団で育む「キャリア教育で育てたい力」				
学年	人間関係形成・社会形成能力	自己理解・自己管理能力	課題対応能力	キャリアプランニング能力
	温かくかかわる力	自分を高める力	あきらめずに挑戦する力	夢をもちつなげる力
低学年	相手の目を見て話を聴くことができる。	みんなのきまりを守り、自分のことは自分ですることができる。	なぜ？不思議？という知的好奇心をもち課題に取り組むことができる。	係や当番活動をきちんと行うことができる。
中学年	最後まで話を聴き、相手の考えや思いを受け止めることができる。	自分のよさに気づき自信をもつことができる。	自ら課題を見つけ、その解決に向かって様々な方法を試すことができる。	目標に向かって努力することができる。 身近で働く人々や職業への興味・関心をもつことができる。
高学年	相手の話を聴き、自分の考えを正確に伝えることができる。 友達と協力し合ったり、みんなのために働いたりすることができる。	自分を見つめて振り返り、次に生かすことができる。 自分のできることを正しく理解し、自信をもつことができる。	失敗を恐れず自分の考えた様々な方法で課題解決に向けて挑戦することができる。	夢や目標に向かって努力することができる。 学んだことと社会とのつながりを考えることができる。

学校評価実施計画

1 目的

自らの教育活動その他の学校運営について、目指すべき目標を設定し、その達成状況や達成に向けた取り組みの適切さ等について評価することにより、学校として組織的・継続的な改善を図るとともに、保護者、地域住民から理解と参画を得て、学校・家庭・地域の連携協力により学校づくりを進める。

2 実施方法・期日

(1) 自己評価（7月・12月）

- ①学校教育目標をもとに教育活動その他の学校運営の状況について、教職員・保護者・児童にアンケートを行う。
- ②設定した評価項目、指標を用いて目標の達成状況や達成に向けた取り組みの状況を把握・整理する。その結果を踏まえた今後の改善方策を検討する。
- ③自己評価の取り組み状況について、随時、学校だよりやホームページ等を通じて公表し、保護者や地域住民からの理解を得られるようにする。

(2) 学校関係者評価（2月末）

- ①自己評価の結果を踏まえ、学校運営協議会において学校関係者評価を行う。
- ②学校関係者評価の結果を簡潔に取りまとめ、今後の改善方策も含めて報告書を作成する。

3 学校評価項目（次ページ）

以下のそれぞれの質問で、あてはまるところに○印をつけてください。

		よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
1	子供が授業の学習内容を理解するような授業をしている。				
2	子供たちが仲間と意見を伝え合いながら、自分の考えを深められるような授業をしている。				
3	子供が学習する意義を知ることができるように手立てを講じている。				
4	自分や友達の良いところを認め仲良く生活できるような手立てを講じている。				
5	善悪の判断をし、行動できるように手立てを講じている。				
6	いつでも誰にでも挨拶ができるような手立てを講じている。				
7	よりよい学級・学年・学校にするために働くことができるような手立てを講じている。				
8	体を動かす楽しさを味わい、進んで運動するような手立てを講じている。				
9	自分の命を大切にし、自己管理ができるような手立てを講じている。				
11	互いに周りの状況を見て安全に生活できるような手立てを講じている。				
12	子供が相手の話を聞き、友達と協力して行動できるような手立てを講じている。				
13	子供が自分のよさに気づき、自信をもつような手立てを講じている。				
14	子供が失敗を恐れず自分の考えた方法で繰り返し挑戦できるような手立てを講じている。				
15	子供が夢や目標に向かって努力したり、意欲をもって学ぶことができるような手立てを講じている。				

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

以下のそれぞれの質問で、あてはまるところに○印をつけてください。

		よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
1	子供は、学校での授業の学習内容について理解している。				
2	子供は、学校の授業をとおして、自分の考えを深めている。				
3	子供は、家庭学習に自ら進んで取り組んでいる。				
4	子供は、自分や友達のよいところを認め、仲良く生活している。				
5	子供は、よいことと悪いことを判断し、行動することができる。				
6	子供は、いつでもだれに対しても挨拶をしている。				
7	子供は、人のために進んで働くことができる。				
7	子供は、体を動かすことが好きで、進んで運動している。				
8	子供は、自分や他人の命を大切にしている。				
9	子供は、周りの状況を見て安全に生活している。				
10	子供は、相手の話をよく聞き友達と協力して行動することができる。				
11	子供は、自分のよさに気づき、自信をもつことができる。				
12	子供は、失敗を恐れず自分の考えた方法で繰り返し挑戦することができる。				
13	子供は、夢や目標に向かって努力したり、意欲をもって学ぶことができる。				

質問は以上です。御協力ありがとうございました。

学校評価アンケート（こども）

R4. 7実施

以下のそれぞれの質問で、あてはまるところに○印をつけてください。

		よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
1	授業で学習している内容がよく分かる。				
2	授業において友達と意見を伝え合い、自分の考えを深めることができた。				
3	何のために学習しているかが分かる。				
4	自分のよさや、友達のよさが分かる。				
5	よいことと悪いことを判断し、行動することができる。				
6	いつでもだれに対しても挨拶をすることができる。				
7	よりよい学級・学年・学校にするために進んで働くことができる。				
8	体を動かすことが楽しく、進んで運動している。				
9	自分や他人の命を大切にし、生活している				
10	周りの状況を見て安全に生活することができる。				
11	相手の話をよく聞き、友達と協力して行動している。				
12	自分のよさに気づき、自信をもっている。				
13	失敗を恐れず自分の考えた方法で繰り返し挑戦している。				
14	夢や目標に向かって努力したり、意欲をもって学ぶことができる。				